

生まれてきてくれて
ありがとう



『萌の朱雀』『殯の森』

河瀬直美監督 最新作

第58回サンセバスチャン国際映画祭コンペティション部門正式出品

出演 吉村正、吉村医院に関わる人々

監督・撮影・構成 河瀬直美 音響設計 菊池信之 音楽 ロケット・マツ(バスカルズ)

プロデューサー 内藤裕子 撮影協力 吉村医院 企画・製作・配給 組画 配給協力 東風

助成 森文化芸術振興費補助金 92分 | カラー | 35mm・HD | DTSステレオ | 2010年製作 | 日本 | ドキュメンタリー

推薦 日本助産師会、全国助産師教育協議会、日本助産学会

www.genpin.net

玄牝

げんぴん

genpin



あるがままに、命と向きあう人びとの物語。

谷神は死せず。是を玄牝と謂う。——老子 大河の源流にある谷神は、とめどなく生命を生み出して尽きることはない。これを玄牝…“神秘なる母性”と呼ぶ

PG12

いつだって 季節がめぐるように、命はめぐる——



愛知県岡崎市、森の中にある吉村医院には、「自然に子を産みたい」と願う妊婦たちが全国からやって来る。「不安はお産の大敵。ゴロゴロ、ピクピク、パクパクしないこと」。こう話すのは2万例以上のお産に立ち会ってきた院長・吉村正先生だ。お産は痛くて苦しいと思いつつ、続けていた人、初産で経験した医療行為が辛い記憶になってしまった人……。それぞれの事情や想いを抱えながらも、妊婦たちはいきいきと輝きはじめる。そして、迎える出産の日。新たな命と呼応するように、彼女たちは声をあげる——「きもちいい」「あったかい」「ありがとう」。その様子を見守る家族や助産師の想い、そして、生まれることなく消えてゆく命とも向き合う吉村先生の葛藤——現代に生きる私たちの強さと脆さ、喜びと悲しみがなまぜとなって、ひとつに結ばれていく。



あるがままに命と向きあう女たちの、比類なき美しさ

映画作家・河瀬直美の原点にして、新境地を切り拓くドキュメンタリー

季節ごとに表情をかえる自然の中で命の営みを見つめたのは、『萌の朱雀』『殞の森』の河瀬直美。2004年に長男を出産した監督自らが、1巻わずか10分間の16mmフィルム・カメラで撮影した。見るものの五感をひらく緻密な音響設計は、故・佐藤真、青山真治らの作品を支えてきた菊池信之。オーガニックな音楽を担当したのは、オーケストラ・バンド〈バスカルズ〉を率いるロケット・マツ。映画は、繊細な瞬間を捉え、女性たちの圧倒的な美しさ、生命の神秘のありようを映し出す。

“自然分娩”とは？

“吉村医院”とは？

吉村医院では院長の考えのもと、薬や医療機器などの人工的な介入をせず、女性が本来持っている産む力を引き出す「自然なお産」（自然分娩）を行っている。院内に建つ江戸時代の古民家を妊婦たちに開放し、出産に向けて心からたづねの大切さを伝えている。

出演 吉村正、吉村医院に関わる人々 監督・撮影・構成 河瀬直美 音響設計 菊池信之 音楽 ロケット・マツ（バスカルズ）
プロデューサー 内藤裕子 監督助手 北條美穂 撮影助手 橋本彩子 同時録音 猪立山仁子 編集 金子雄亮 撮影協力 吉村医院
企画・製作・配給 ㈱組画 配給協力 東風 助成 ㈱文化芸術振興費補助金 協力 agnès & 大地を守る会
推薦 日本助産師会、全国助産師教育協議会、日本助産学会 [92分/カラー/135mm・HD] [DTSステレオ] [2010年製作] [日本] [ドキュメンタリー]

★「玄牝」応援募集中：チラシなどの配布にご協力いただける方を募集しています。info@genpin.netまでお問い合わせください。



人間が人間をつくるのはきれいごとじゃないけど、きれいだ。はしごのひとつひとつの段を自然の中でこつこつとあがっていき、妊婦も育ち、ある日産まれる。ふつうのドキュメンタリーではおそろおそろ撮られている妊婦さんたちがここでは野性の獣みたいに美しい。

よしもとはなな

ひたすらに実直で、謙虚で、可笑しみにあふれる吉村先生の佇まいは、どんな立派な哲学書よりも、いのちの不思議を物語っているようだ。そうして、種も仕掛けもない、当たり前前のことが、こんなにも眩く、重たいことを知る。「ありがとう」って、奇跡が起きたときに、思わず零れ落ちた言葉だったのですね、、、。たった10分の命の16mm フィルムたちに、あるがままの森羅万象を宿してしまった河瀬さんに、「ありがとう」です。

内田也哉子

男性である私は、いままで出産ということを目撃したことがなかった。二人の娘の出産のときも妻のそばにいてやれなかった。私は、この映画を観て初めてそのことを後悔した。河瀬監督の視線は、目をそらすことなく真っ直ぐに被写体に向かっていった。出産にまつわる不安、希望、喜び、悲しみなどが自然な形で迫ってくる映画だ。

大地を守る会会長—藤田和芳

自然から満ち溢れてくるみずみずしい気に包まれた美しい映画です。水の音、薪を割る音、話し声、すべてが何と気持ちよいでしょう。

そしてそこに息づく女性たちのエロス。出産という荘厳なる奇蹟におののき輝く女性たちと、そのリアルな息づかいを是非この映画で感じて下さい。

歌手—加藤登紀子

www.genpin.net

2月中旬より **いのちをめぐる** ロードショー

前売1400円 発売中! (当日/一般1800円/学生1400円/シニア・高校生以下1000円)

●各回完全入替制。混雑状況に関わらず整理券を発行致しております。●途中入場はご遠慮下さい。
★月曜日はお二人で2000円サービスデー ★木曜日はレディースデー1000円 ★毎週日曜日は18:00以降1000円
★毎月1日は映画サービスデー1000円 ★夫婦50割お二人で2000円

ドルビーデジタル(SRD)音響

シアターキノ

狸小路6丁目 南3条グランドビル2F

☎ 011-231-9355

http://theaterkino.net/ 2011

